

まちのみんなでつながろう!

いながわベース始動!



いながわベース
ここから
スタート
Starting lineup

現在、本格始動に向け審判中の「いながわベース」。広報いながわには初登場のこの言葉ですが、その意味や込められた想いを会長の吉尾豊さんに聞きました。

いながわベースとは?

「まちのみんなが知り合いになり、つながろう」と、活動する団体です。きっかけは、国が地方活性化を目指した「地方創生」の補助金があったことで、町にも協力いただき、現在、立ち上げに向けての準備段階です。

私たちはいながわベースを通じて、住民や団体、企業、行政などがつながり、猪名川町のみながわが仲良く、楽しく暮らすことができ、素敵なまちになればいいなと思っています。

立ち上げメンバーは?

現在のメンバーは、年齢層も幅広く、いろんな活動経験があり、たくさん仲間がいる住民たちで



「頑張るぞ!」と意気込む、吉尾 会長

す。それぞれの経験を活かし、猪名川町のことや人と人とのつながりについて情報交換し、まちのみなさんにその情報を提供します。「あんなことやりたい、こんなことできないかな」という思いをかなえるためのお手伝いができればと思っています。

「ツナガリウム」で感じたこと

4月に、いながわベースの立ち上げに向けた企画の一つとして、いろんな活動をしている人同士が知り合うきっかけづくりの会「いながわツナガリウム」を開催しました。

参加者同士、「顔見知りだけど、実はご近所さんだと知らなかった」「お互いの活動のことを詳しく知れた」「団体同士、一緒にできそうなことがあった」など、それぞれに新たな発見があり、たくさんさんの輪が広がる機会となりました。改めて、つながることって、面白いなって実感しました。

みんなが親戚みたいに

私は猪名川町に越してきて8年が過ぎました。以前は、近所の人のごとも詳しく知らなかったですし、地域活動などは経験がなかったんです。そんな私が、商工会青年部に入れていただき、会の皆さんはとも良くしてくださり、このまちは、熱くて心温かい人が多いな……って感じました。そこでいろんなつながりができ、様々な経験もさせていただいたことで今の自分があります。

今から引越してくる人、毎日忙しく仕事に出かけている人、シニア世代でゆとり過ぎている人。いろんな人同士がつながっていったら、みんなまちの人のことを親戚みたいに親身に感じられるようになり、もっと楽しい毎日を過ごしていけるんじゃないかと思うんです。

猪名川町だからできること

人口約3万1千人。都市近郊だけれどちょっと田舎の猪名川町だからその「いながわベース」だと思ふんです。この町の人たちって、人と人の距離感が近いと感じませんか? 地元の人同士は仲が良いし、町外から越してきた人も快く

こんなことやりたい

受け入れてくれる。心が穏やかで、良い意味でのんびりしていますよね。都会から近すぎず遠すぎずの「ちよつとい」環境が、温かい風土を育み、先代から受け継がれてきているのではないかと思います。そんな猪名川町だからこそ、「みんなであつなろう」なんて大きいことを言っても、協力してもらえそうな気がしています。

ということ知って欲しいです。

みんなが幸せに暮らせるよう

最終目標は、「町内みんながつながる!」という大きな目標です。いろんな活動を楽しむことで、暮らして幸せを感じ、みんながいきいきと充実した暮らしを送ることができるよう、いながわベースの活動が一つのきっかけになれば嬉しいです。

いながわベースは、これから関わってくださる人も含め、まちのみんなが意見を言えて、みんなが成長できる団体を目指しています。だからこそ、まずは私たちの活動を知ってほしいとの思いで、できることから始めようと、Facebookを立ち上げました。これからの私たちの活動報告や皆さんのアドバイスをいただける場になればと思います。

春ごろには正式に会員募集を始めたかと思っていますので、皆さん、ぜひ会員登録してください。立ち上げメンバーだけでは抱えきれなくなるくらい、たくさんの方に仲間入りしていただき、みなさんに育ててもらえる団体になることを目指しています。

▼問合せ 企画財政課 (0766・8711)

Facebook スタート

「いいね」=「会員登録」ではありません
ちょっと気になるなという人は、
気軽に「いいね」を押してください!



Facebook検索 いながわベース

